明日へ飛躍する企業をサポート ひょうご産業活性化センター通信

JUMP

9
2012
S E P

平成24年8月30日発行

元気企業訪問
有限会社ドイツ菓子
カーベ・カイザー

経営革新計画を活用

P5 活性化センター・カレンダー

P6 支援ネットのひろば
- 情報カレンダー
- 兵庫県信用保証協会かわら版
  当座貸越(貸付専用型)根保証のご案内
- 工業技術センターの技術開発で製品化
  扁平状セルロース微粒子を活用した化粧品
  ～持続型社会構築を目指した材料開発～

P9 ケーススタディ
こんな時どうする?
生産性向上とは?

P10 成長期待企業のイチオシ!
株式会社有馬芳香堂
「油で揚げない」シリーズ

今月の支援メニュー
経営革新計画

新商品・新サービスの開発などに取り組む中小企業を支援するため、「経営革新計画」策定の相談を実施。承認を受けた企業はさまざまな支援策が用意されている。

ひょうご産業活性化センターは、中小企業の経営革新を全業種にわたって幅広く支援するため、「経営革新計画」の策定の相談などを行っています。ドイツ菓子のカーベ・カイザーは「経営革新計画」を活用して、六甲山で生産された蜂蜜を使ったケーキ、血糖値の上昇を抑える大麦を使ったパンなどの新メニューを開発。ヒット商品に育てています。

「兵庫県企業庁の産業用地」

ホームページにより情報発信中!

URL　www.hyogo-sangyoyouchi.jp/

■各用地の特長、区画図、分譲概要や立地支援制度などを詳しくご紹介しています。

■是非、アクセスいただき、各用地の優位性をお確かめください!!

■お問い合わせ先

兵庫県　TEL078(362)4326(企業庁 立地推進課)

元気企業訪問

有限会社ドイツ菓子
カーベ・カイザー

安心して食べられる体に優しいケーキ、パンづくりに情熱を燃やす

ドイツ・ハンブルクで菓子、パンづくりの理論を学ぶ

阪神甲子園駅から北に5分ほど歩いた所にドイツ菓子の店「カーベ・カイザー」はあります。ケーキや焼き菓子、パン、ジャムに至るまで実に豊富。小さい子どもを連れた母親からお年寄りの夫婦まで来店者は引きも切らず、近所の人たちに愛されている店であることが分かります。

オーナーシェフの大隅稔雄さんは、修業時代にドイツ菓子の魅力にはまったそうです。「ドイツ菓子は派手さこそありませんが、理屈を重視した教え方が特徴です。先輩のやり方をまねる日本流の教え方と違って、知識として頭に残り、応用が利く。自分に合っていました」。1年余りのドイツ・ハンブルクでの修業では、一日を目いっぱい使い、菓子店の他にパン、アイスクリーム店で働き、貪欲に技術と理論を吸収。帰国後、甲子園に店を構えました。こだわるのは「日本的な感性を加えた、手の込んだドイツ菓子」。その姿勢はすぐに来店客の数に表れ、ドイツの大手企業から「贈答用のお菓子に」という依頼が相次ぎました。

原材料へのこだわりも強く、65度で30分かけてじっくり殺菌する氷上牛乳や、山形県の農家から仕入れた無農薬栽培のサクランボなど、良質の素材を生かしながらプリンやケーキなどの商品が生み出されています。

経営革新計画を申請して西宮の蜂蜜を使った商品を開発

「西宮の産物を使ってお菓子を作りませんか」と西宮商工会議所から呼び掛けがあったのは6年前のこと。紹介を受けたのは西宮市内に事務所を持つ養蜂場、六甲はちみつ王国でした。まったく農薬が検出されない安全でおいしい蜂蜜と知って職人魂がうずいたそうです。

商工会議所経由で、兵庫県に「経営革新計画」を申請し承認を受け、商品開発に着手。「ひょうご産業活性化センターには、お菓子を焼く機械の導入の際に設備貸与制度も利用させてもらっています」と大隅オーナーシェフ。

この蜂蜜を使って商品化したのが「笑顔のお菓子　ムッティ」と「ふわふわシフォンロール」。「ムッティ」はパイ生地の中にカスタードクリームと生クリームが詰まった素朴なお菓子で、子どもたちにいつも食べてもらえるようにと価格も840円と抑えました。「ふわふわシフォンロール」は小麦でんぷんを使うことで

甲子園筋沿いに立つ店舗はドイツ国旗が目印

きめ細かくふわっとした食感に仕上がっています。新聞に取り上げられたり、毎月1週間、西宮市内の百貨店でも販売されたりと、商工会議所の支援も充実。「応援をいただいているおかげで商品のファンが定着しています」。

その後はパンの商品開発で再度、経営革新計画に挑みました。原料に使ったのは、食後の血糖値の上昇を抑える機能性多糖のβ-グルカンが多く含まれているビューファイバーと呼ばれる大麦。大麦は生地を膨らませるグルテンの含有量が少なく、パンとして仕上げるのは難しいそうですが、これをドイツ修行時代の経験で克服しました。「甘いお菓子ばかりを作ってきたから、健康に役立つ商品も作らなければと思いましてね」と大隅オーナーシェフ。こだわりの原料を使っていかに顧客に喜んでもらえる商品を作るか―。商品開発への思いはまだまだ尽きません。

会社概要
有限会社ドイツ菓子　カーベ・カイザー

所在地　西宮市甲子園四番町1-31
代表取締役　大隅稔雄
事業内容　ドイツ菓子の製造・販売

TEL 0798-47-2466
FAX 0798-45-8181
URL http://www.k-b-kaiser.co.jp/

支援メニュー講座　経営革新計画

新事業展開にチャレンジする中小企業を全業種にわたって幅広く支援します

制度概要

兵庫県では、「中小企業新事業活動促進法」に基づき、「経営革新計画」の策定の相談、承認などを行っています。詳しくは兵庫県ホームページ(https://web.pref.hyogo.lg.jp/ie04/ie04_000000017.html)をご覧ください。

メリット

経営革新計画承認を取得した企業は「社内の意識が向上した」「計画を立てる方法が分かった」「知名度、信用力が向上」というメリットを挙げており、計画期間中には以下の支援措置を利用することが可能となります（支援措置の利用に当たっては別途審査が必要となります）。

1.低利融資制度（兵庫県）
2.政府系金融機関による低利融資制度
3.中小企業信用保険法の特例
4.研究開発型中小企業に対する特許関係料金減免制度　等

問い合わせは　兵庫県産業労働部経営商業課　TEL078-362-9184

touch!
もっとふれあう
あなたのひめしん
touch each other
姫路信用金庫

活性化センター・カレンダー

ひょうご国際ビジネスサポートデスクセミナー「ベトナムへの企業展開と現地最新事情」のご案内

日本企業の海外展開が進む中、チャイナ・プラス・ワンの筆頭格として期待を集めているベトナムの現地事情について、ベトナム経済の中心であるホーチミンをはじめとした現地最新事情とベトナム進出企業にとって不可欠な現地金融事情についてのセミナーを開催します。

【日　時】9月11日（火）13:30～15:30（個別相談会15:45～17:15）
【会　場】神戸国際会館9階　901・902号会議室（神戸市中央区御幸通8-1-6）
【内　容】
講演1　「ベトナム経済・金融市場の最新動向」
三井住友銀行グローバル・アドバイザリー部アジアグループ所属　上席部長代理　望月雅史氏
講演2　現地情勢説明「デスク活動実績から見たベトナム最新事情」
ひょうご国際ビジネスサポートデスク ホーチミン
浅井崇氏氏
【参加費】無料
【定　員】50人（先着順）
【主　催】ひょうご産業活性化センター、三井住友銀行
【申込方法】下記HPより参加申込書をダウンロードし、FAXまたはE-mailでお申込みください。
http://www.hyogo-kobe.jp/his/
【問い合わせ・申し込み先】
ひょうご産業活性化センター ひょうご海外ビジネスセンター
TEL 078-302-2050 FAX 078-302-2265
E-mail hkisc@staff.hyogo-iic.ne.jp

2012（前期）ひょうご・神戸チャレンジマーケットのご案内

応募企業の中から、審査により選ばれた12社（予定）が、投融資や販路開拓などを目的としたプレゼンテーションを行います。各企業との商談時間も設けます。

ビジネスマッチングに関心のある投資家、金融機関、一般企業などの皆さまのご来場をお待ちしています。

【日　時】10月2日（火）13:00～17:00（予定）
10月3日（水）13:00～17:00（予定）
【会　場】ひょうご産業活性化センター（神戸市中央区雲井通5-3-1　サンパル）
プレゼン会場：（7F）ビジネスプラザひょうごホール
商 談 会 場：（6F）相談コーナー
【参加費】無料
【申込方法】下記HPより参加申込書をダウンロードし、FAX等でお申し込みください。
http://web.hyogo-iic.ne.jp/event/page_7655.html
【問い合わせ・申し込み先】
ひょうごチャレンジプロジェクト運営委員会事務局（ひょうご産業活性化センター　経営強化部 新事業課内）
TEL 078-230-8110 FAX 078-230-8165

神戸市中央区雲井通五丁目 サンパル1階
TEL.(221)7178代表　FAX.(221)6974

県内業種別企業業績動向速報解説

この解説は、(株)TKC、および兵庫県内TKC会員事務所の資料提供協力により作成されたものです。業種別企業業績動向速報は、ひょうご産業活性化センターホームページ（http://web.hyogo-iic.ne.jp/）をご覧ください。

TKC近畿兵庫会
神戸中央支部・税理士
宮﨑 敦史

平成24年5月の県下中小企業の業績動向は次のとおりである。調査対象企業4,805社のうち黒字企業は2,292社であり、黒字企業比率は47.7%となっている。全産業の売上高は対前月比で104.3%、対前年同月比で106.3%となっている。これを業種別に見ると、全業種で対前年同月比100%を上回っている。

また、全産業の売上高総利益率は24.4%、対前年同月比99.8%、売上高経常利益率は1.3%、対前年同月比230.8%となっており、前年からほぼ横ばい状態である。

【運輸・通信業】調査対象企業190社中、黒字企業は78社で黒字企業比率は41%である。売上高は対前年同月比104%となっており前年を少し上回っている。売上高総利益率は対前年同月比105.6%とこちらも多少上回っている。売上高経常利益率は、－1.7%で対前年同月比39.7%となっている。前年同月に引き続き今年も赤字ではあるが、赤字幅が縮小した事が読み取れる。

【卸売・小売業　飲食店】調査対象企業1,516社中、黒字企業は719社で黒字企業比率は47.4%である。売上高は対前年同月比103.9%、売上高総利益率が22.5%で対前年同月比は101.2%。ほぼ前年並みの数字である。売上高経常利益率は、0.5%となっており、対前年同月比133.6%で多少の数字の改善は見られるがほぼ前年並みの数字である。

【サービス業】調査対象企業1,018社中、黒字企業は549社で黒字企業比率は53.9%である。売上高は対前年同月比111.2%、売上高総利益率は、対前年同月比93.4%、売上高経常利益率は107.9%となっている。売上高も伸びていて前年に引き続き黒字である。大きく好転したとは言えないかもしれないが、概ね順調な業績と言えるのではないか。

挑戦する企業の応援団

支援ネットのひろば

「中小企業支援ネットひょうご」には、技術・金融・雇用など、専門能力の高い団体が勢ぞろい。技術やノウハウを総動員して、経営課題を解決！

情報カレンダー

Information Calendar

国際フロンティア産業メッセ2012のご案内

企業や大学・研究機関による先端技術の紹介や新事業創出の基盤となる製品展示を中心に、基調講演、特別講演、各種セミナーや交流会など多彩なプログラムを展開し、技術・ビジネス交流を進める機会を提供します。

今回は、エコものづくりといった観点を加え、ものづくり企業や研究機関が集積する兵庫・神戸の強みを生かした新技術・新製品の展示や産学官連携による研究成果や開発技術等を発信します。

▶**日時**：9月6日（木）、7日（金）　10：00～17：00
▶**場所**：神戸国際展示場2号館（神戸ポートアイランド）
▶**内容**：基調・特別講演、セミナー／出展者プレゼンテーション／デモンストレーション／環境・エネルギー／情報通信・エレクトロニクス／ロボット／材料・製造技術／健康・医療／先端技術（ナノ・光量子）／産学連携・支援機関／グループ出展／地域振興・地場産業／特別企画「東北復興支援」
▶**参加費**：無料
▶**主催**：国際フロンティア産業メッセ2012実行委員会
▶**問い合わせ先**：「国際フロンティア産業メッセ2012」事務局
日刊工業新聞社 大阪支社 イベントグループ
http://www.kobemesse.com/index.html
TEL 06-6946-3384 FAX 06-6946-3389

「KCCI経営革新塾～戦略実践コース～」受講生募集のご案内

不況に強く、利益を出し続ける企業を目指して、自社の経営分析を行い、「あるべき姿」をイメージしながら自社の経営革新の方向について講師とともに考えていく講座です。

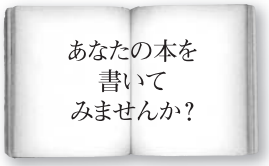
なお、この講座は、兵庫県および神戸商工会議所が実施している「ひょうご優良経営賞」への申請を目指すための前段階の講座としても位置付けられています。

▶**日時**：10月2日（火）、10月9日（火）、10月23日（火）、11月6日（火）、11月20日（火）の全5回（各回とも14：00～18：00）
▶**場所**：神戸市産業振興センター（神戸市中央区東川崎町1-8-4）
▶**対象**：経営者、後継者、経営幹部、事業部門の責任者など
▶**参加費**：3万5,000円（テキスト代、交流会費含む）
▶**定員**：20人
▶**問い合わせ・申し込み先**：
http://www.kobe-cci.or.jp/category/news/event/?id=1883
神戸商工会議所　経営支援センター
TEL 078-367-2010 FAX 078-371-3390

「起業・新事業にチャレンジ！起業セミナー」のご案内

夢やアイデアを「事業」として育てていくためにどうすればいいのか。実際の事業経営で知っておかなければならないことは？起業のための必須知識を学びましょう。

▶**日時**：9月29日（土）、10月6日（土）、10月13日（土）、10月20日（土）の全4回（各回とも13：30～15：30）
▶**場所**：明石市立産業交流センター　4階　研修室1
（JR大久保駅徒歩2分）
▶**対象**：起業を目指す方、起業して間もない方、新規事業の企画担当者、起業に関心のある方
▶**受講料**：1,000円（資料代等実費）
▶**定員**：20人
※セミナーの開催目的に沿わないと認める方は参加をお断りすることがあります。
※受講者は講座終了後に講師の個別アドバイスを受けられます。（要予約、30分以内、先着順）
▶**問い合わせ・申し込み先**：（財）明石市産業振興財団　企業支援係
http://www.aicc.or.jp/
TEL 078-936-7917 FAX 078-936-7916



小説、自伝、詩集などあなたがお書きになった原稿をご予算に応じた自費出版プランでご提案いたします。また、各企業の記念誌等の企画・プロデュースもいたしております。どうぞお気軽にご相談ください。

株式会社 神戸新聞総合印刷
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7
印刷物の企画プロデュースから編集・印刷まで、ニーズに合わせてトータルに手がけます。
☎078-362-7180
http://www.kobenp-printing.co.jp/
企画・デザイン・編集・制作・新聞印刷・商業印刷
出版印刷・新聞広告・雑誌広告・SP・イベント・IT事業
ISO14001
当社の印刷センターはISO14001の認証を取得しています。
新聞印刷及び各種商業印刷
CM001　ISO14001 JSAE1248

当座貸越（貸付専用型）根保証のご案内

中小企業の皆さまの多様化する資金ニーズに応えるため、極度を設定しスピーディーかつタイムリーな資金調達をバックアップします。ぜひご利用ください。

対象となる方	兵庫県内に事業所を有し、今後とも取扱金融機関が支援育成していきたい先で、返済能力があると認められ、次のすべての要件に該当する中小企業者（組合は企業組合、協業組合のみが対象） **（法人の場合）** ①同一事業の業歴が3年以上あり、2期以上の決算を行っていること ②申込金融機関との与信取引が6か月以上あること ③中小企業信用リスク情報データベース（CRD）に基づくスコアリング、または、協会と金融機関との合意に基づく金融機関の信用スコアリング（信用格付）が基準以上であること **（個人の場合）** ①同一事業の業歴が3年以上で、2期以上の確定申告を行っていること ②申込金融機関との与信取引が6か月以上あること ③次のいずれかに該当すること ア　中小企業信用リスク情報データベース（CRD）に基づくスコアリング、または、協会と金融機関との合意に基づく金融機関の信用スコアリング（信用格付）が基準以上であること イ　確定申告が青色申告であり、保証申込直前期の決算において申告所得を300万円以上計上し、かつ自己名義の不動産（自宅・店舗等）を所有していること ウ　確定申告が青色申告であり、保証申込直前期の決算において申告所得を100万円以上計上し、不動産等物的担保の提供があること （申告所得とは申告控除・専従者給与控除後の所得金額（事業所得）をいいます）
資金使途	運転資金および設備資金
保証限度額	2億8,000万円以内（原則として100万円単位） （注1）一般の普通保険（2億円）および無担保保険（8,000万円）の範囲内とします。 （注2）既存の当座貸越（貸付専用型）根保証の残高との合計で2億8,000万円以内とします。
保証期間	1年間または2年間　※年単位
返済方法	約定弁済または非約定（随時）弁済
貸付利率	金融機関所定利率
担保	原則として、保証金額が5,000万円以内の場合には無担保で取扱うことができます。 保証金額が5,000万円超の場合には当協会に対して担保の提供が必要となります。
連帯保証人	原則として、法人の代表者を除き不要
保証料率	経営状況に応じて決定（下表参照）

責任共有保証料率									
区　分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
貸借対照表あり	1.62%	1.49%	1.32%	1.15%	0.98%	0.85%	0.68%	0.51%	0.39%
貸借対照表なし	0.98%								

※上表は制度の概要であり、詳細については当協会の担当部署へお問い合わせください（担当部署についてはホームページをご覧ください）。

兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

工業技術センターの技術開発で製品化

扁平状セルロース微粒子を活用した化粧品

～持続型社会構築を目指した材料開発～

兵庫県立工業技術センター　長谷 朝博

1.開発の背景

近年、CO_2の排出量増大等による地球温暖化や石油等の化石資源の枯渇、さらに、化石資源を原料としたプラスチック製品等の大量消費による廃棄物処理が大きな課題となっています。

このような問題を解決するための方策の一つとして、化石資源から持続的再生産が可能なバイオマス資源への転換が試みられており、バイオマス資源の有効活用に資する技術開発が求められています。

そこで、兵庫県立工業技術センターでは、竹の有効利用に関する研究や扁平状粒子・ナノファイバーといった特異形状セルロースに関する技術開発に取り組んできました。セルロースは、地球上に最も豊富に存在する再生可能なバイオマス資源であり、持続型社会構築のためのキーマテリアルとして注目されています。工業製品として、紙、パルプ、衣料用繊維などに利用されていますが、更なるセルロースの有効利用法の開発が必要です。ここでは、セルロース原料から扁平状セルロース微粒子を作製し、ファンデーションとして製品化を図った事例を紹介します。

2.扁平状セルロース微粒子の作製方法

木材パルプを原料とした粉末セルロースに脂肪酸等の特定の添加剤を粉砕助剤として所定量混合し、その混合物を機械的に粉砕することによって扁平状の新規セルロース微粒子が得られました（特許第3787598号）。その際、添加する粉砕助剤の種類を変えることによって扁平度（粒子径／厚み）が大きく異なる微粒子を作製することができました（図1）。また、添加した粉砕助剤が粒子の作製過程で表面処理剤としても機能し、表面特性の異なる微粒子が得られることも大きな特徴です。

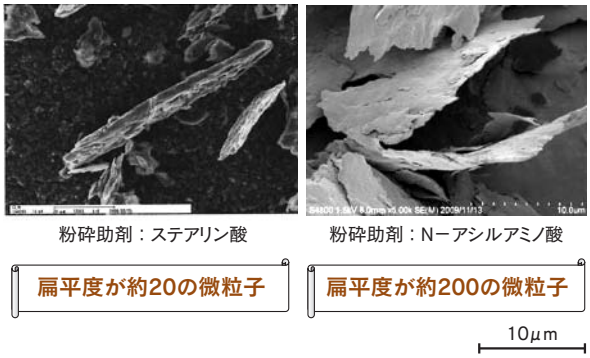


図1　扁平状セルロース微粒子の形状

3.扁平状セルロース微粒子の化粧品への応用

開発した微粒子は、吸水性・吸油性に優れるといったセルロース自体の持つ特性と、扁平状であるといった特異的な形状を併せ持つことから、それらの特徴を活かした用途として化粧品（パウダーファンデーション）への配合を検討しました。この微粒子を配合した化粧品を試作し、配合技術者による官能評価を行った結果、従来の無機系配合剤を配合したものに比べオイルリッチで使用感が良く、隠ぺい性や化粧もちに優れた化粧品ができることが分かりました。

以上の検討により、扁平状セルロース微粒子は従来の無機系配合剤の一部を置き換える形で化粧品分野での利用が広がり、すでに4品目のファンデーションに採用されています。特に、平成23年夏に販売開始されたファンデーションは、オーガニックコットンを原料としたもので肌への親和性や密着性がよく、利用者から好評を博しています。

図2　扁平状セルロース微粒子を活用した化粧品

問い合わせ先
開発事例に関する問い合わせは
兵庫県立工業技術センター
〒654-0037　神戸市須磨区行平町3-1-12
TEL 078-731-4033　FAX 078-735-7845
URL http://www.hyogo-kg.jp/

ケーススタディ

こんな時どうする？

ひょうご産業活性化センターの相談員があなたの「困った」にお答えします

Q

生産性向上とは、どういうことを言うのでしょうか。また、生産性を向上すれば、どのような効果がありますか。サービス業や小売・卸売業の場合、具体的にどうすれば生産性が向上するのでしょうか。

A

ひょうご産業活性化センター　経営相談アドバイザー　正木 博夫

生産性と生産性向上とは

日本企業の生産性は先進国の中では非常に低いといわれています。生産性とは、インプット（投入する資源：人・もの・資金・機械設備・情報等）に対するアウトプット（成果：生産量・売り上げ・利益等）の比率のことです。

生産性向上すなわち、生産性を上げるとは、インプットを減らし、アウトプットを増やすことです。この両方を実行するか、片方を実行するかです。平たくいえば、より短い時間で多くの仕事をしたり、より少ない人数で同じ仕事をできるようにすることです。効率経営とか、高付加価値経営とか、顧客価値向上を耳にしますが、これらはすべて生産性向上を目指すことです。

特別の投資は必要なく、お金のかからない、すぐに実行できる生産性向上方法がたくさんありますので、苦しい時期の対策として、これ以上都合の良い企業能力向上方法はありません。生産性を向上すれば、より低いコストで、より高い成果物が得られますので、その差である利益が大きくなります。すなわち、**生産性向上は利益につながる**のです。

生産性向上の考え方

業務内容により生産性向上方法が異なります。もの（ハード製品）を作って提供する企業と、サービス（ソフト製品）を提供する企業に分けて考えます。前者には、製造業、建設業が入ります。ただし、製造業や建設業でも、設計・開発・総務・営業など間接業務を行っている部門もあれば、製造や工事など直接業務を行っている部門があります。これは分けて考える必要があります。サービス提供企業には、ものに強く関係するサービスを行う企業（小売・卸売業、運送業等）と、ものに関係しないサービスを行う企業（銀行、情報サービス業、広告業等）があります。飲食業は、料理を作る現場はものづくりの直接業務を行っており、お店では接客サービス業務を行っています。**生産性向上は業種業態で分けて考えるよりも業務の内容で考える**必要があります。

直接業務の生産性向上

直接業務は、一般的に肉体労働で、アウトプットは製品なので分かりやすく、インプットも作業手順が良く見えるので、作業の早い・遅いがよく分かります。アウトプットである製品の品質、納期、生産量等が、あらかじめ設定され、品質レベルは寸法や公差で、納期や生産量は日、時間、数量で定量化できます。

直接業務の生産性は、**インプットの低減が重要**です。作業効率の改善・現場改善などです。部品の標準化・規格化、作業の標準化、機械や作業員の配置換え、段取り、ムダの排除、管理の実施等は、お金のかからない直接業務の生産性向上方法であり、機械化、自動化、IT化等は投資が必要ですが大きな生産性向上が期待できます。

多種類の製品を扱っている場合は、**選択と集中による、利益性の良い製品に絞り込む**ことも生産性向上に大きな効果があります。

間接業務・サービス業務の生産性向上

間接業務やサービス業務は、一般的に頭脳労働で、見えにくく、測定しがたく、業務の実施時期と成果が出る時期に時間のずれがあり、品質レベルの定量が難しくなります。ものに強く関係する業務では、ものの良し悪しである程度評価できますが、サービス業務の良し悪しは顧客の評価なので主観的でありバラツキも大きいのです。

間接業務・サービス業務の生産性は、**インプットの明確化とアウトプットの評価が重要でアウトプットの向上が必要です**。インプットを明確化するには、「誰が、何を、いつまでにやるのか」を決めて見えるようにすることです。また、アウトプットの評価にはアウトプットの測定が必要です。間接業務・サービス業務のアウトプットは、無形のサービスなのでレベル幅が大きく、業務の出来栄えの評価は主観的で、時と場合によっても人によっても違いますが、絶対評価が難しければ相対比較（他社比較、類似比較、期間比較）もできます。BSC（バランススコアカード）による業績評価やABM（活動基準管理）による活動評価等の専門的な評価方法もあります。

間接業務・サービス業務の**アウトプットの目標設定は、あるべき理想の姿を描き、現状とのギャップを改善余地として捉え、それを実現する**と考えるのがよいでしょう。

間接業務の生産性には10倍の開きがあるといわれています。肉体労働では、できる人とできない人で2倍程度の差ですが、間接業務では、知能の差（大きくて2倍）よりも、学ぶ素直さ、あきらめないプラス思考、理想を目指す情熱などの精神力と意欲的な行動力によって大きな差が出るのです。

ひょうご産業活性化センターでは無料の特別相談を実施しています。詳しくは総合相談窓口へ。 TEL 078-230-8149

成長期待企業のイチオシ！

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

株式会社有馬芳香堂

「油で揚げない」シリーズ

おいしくて手が汚れず 健康にもいい 常識を変えたナッツが大好評

落花生を皮切りに各種ナッツ、豆、ドライフルーツ製品を作り続け、今年で創業91周年を迎えます。かつて県内には30社を超える煎(い)り豆・落花生メーカーがあったそうですが、現在は10社を切っているとのこと。厳しい環境の中で「アリマ」ブランドを確立してこられたのは「素材と鮮度にこだわってきたから」と有馬英一社長は話します。

原材料は商社を通じて海外から仕入れますが、現地での種まきから収穫時の立ち会い確認をするとともに、いつどこで生産されたか追跡できるよう仕入れ先を1つに絞っています。また、「出来たてに優るものはなし」との思いで、7年前に「できたて工房直送便」をスタート。小売店が事前に納品日を予約できるようにし、製造から3日以内に工場出荷をしてお客さまの手元にお届けするという他社にはない試みを行っています。

メーカーとのコラボ商品の開発にも力を入れています

油を使うことが“常識”だったナッツ製品では、5年前に「油で揚げない」シリーズの開発をスタート。消費者から「風味がある」「ソフトな食感がいい」「油が使われていないので手が汚れない」と好評です。また、体に優しい商品として「化学調味料無添加」の品ぞろえも増やしています。「仕入れから企画、製造まで責任を持って商品の提供ができるメーカーとして残っていきたい」と考え、ものづくりに対する思いが一致するメーカーと連携した商品も次々に開発しています。

営業は有馬社長自身がトップセールスで全国の食品スーパーを回って熱弁を振るい、「ものづくりへの情熱を理解してもらえる所で扱いが増えている」とのこと。10月に完成する新本社工場には、最新の冷蔵・包装設備を導入し、さらに安心でおいしい商品をバリエーションを増やして届けていきます。

「油で揚げない」シリーズはラインナップを増やしています

◎株式会社有馬芳香堂の「油で揚げない」シリーズ

株式会社有馬芳香堂／**所在地：**稲美町加古3627-3／**代表取締役社長：**有馬英一
事業内容：各種豆類・ナッツ類・落花生加工、菓子・一般食品・珍味類販売
TEL 079-492-0055／URL http://www.arima.co.jp/

編集後記

「元気企業訪問」のコーナーに登場したカーベ・カイザー。パンの原料となる大麦は兵庫県ではまだ栽培されていないそうですが、大隅オーナーシェフは「いつか兵庫産の大麦で地産地消のパン作りを進めたい」と夢を語っておられました。

JUMP
明日へ飛躍する企業をサポート
ひょうご産業活性化センター通信
2012年9月号 平成24年8月30日発行
発行人：表具喜治　編集人：深田修司
発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
URL http://web.hyogo-iic.ne.jp
神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル6階
TEL 078-291-8526

アイデアを特許化したい

特許の提供や活用をしたい

特許に関する悩みや課題を解決したい

こんなとき

知財総合支援窓口へお電話しませんか？

中小企業が抱える知的財産に関する悩みや課題を
「知財総合支援窓口」で受け付け、
知財専門家等や中小企業支援機関と共同して、その場で解決を図る
ワンストップサービスを提供します。

連携支援機関
- 中小企業支援ネットひょうご（代表機関（公財）ひょうご産業活性化センター）
- 日本弁理士会近畿支部兵庫地区会
- 兵庫県技術士会
- （一社）兵庫県中小企業診断士協会
- 兵庫県下の各商工会議所及び商工会

知財総合支援窓口（特許等活用）

公益財団法人 新産業創造研究機構（NIRO）
技術移転センター
☎078-306-6808

知財総合支援窓口（特許等取得）

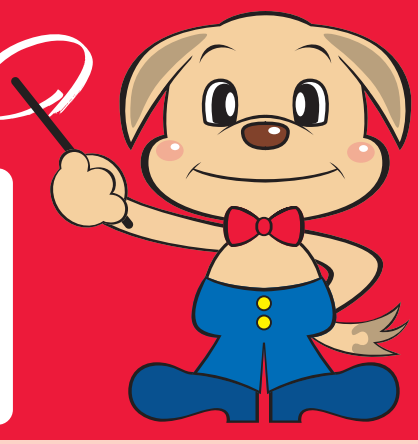
一般社団法人
兵庫県発明協会
☎078-731-5847

知財総合支援窓口は、近畿経済産業局の委託事業（特許等取得活用支援事業）としてNIROと兵庫県発明協会が運営しています。

兵庫県の中小企業とともに50年

火災保険の掛金節約なら必要な補償だけを選べる

県共済の火災共済



県共済は中小企業のための共済だから法人・個人を問わず、事業用の建物と動産に加入できます。

県共済って、どんな共済？　兵庫県の認可により、中小企業等協同組合法という法律に基づいて、中小企業のための共済事業を営む、営利を目的としない共済組合です。

ステップ1 補償が必要なものを選びます。

建物　お店の備品　工場の機械　お店・工場の在庫品　自宅の家財

ステップ2 基本補償に必要な補償だけプラス。

※詳しい補償内容は資料をご請求ください。

基本補償　※基本補償だけでもご加入いただけます。

火災　消防冠水　落雷　破裂・爆発

★基本補償にⒶ～Ⓒの補償を自由にお選びください。

※1…商品は対象になりません
※2…20万円以上の損害の場合

A 5種の事故のセット補償　物体の衝突　盗難※1　水濡れ　水災　騒擾（じょう）

B 基本補償の事故時の諸費用を補償　・あと片づけ費用　・死亡・後遺障害　・消火器のつめ替え費用　など

C 風・雪災などに備える補償　風災※2　雪・雪災（ひょう）※2　地震火災費用（見舞金）

ステップ3 補償期間も選びます。

複数年一括契約なら、さらに掛金を節約

例えば、3年で10%、7年なら15%節約できます。

3つのステップで選んだら、ぜひご相談・お見積もりを！

ご連絡の際に、現在ご加入中の火災保険の証券をご用意いただきますと、くわしい対応が可能となります。

この紙面をコピーし、必要事項をご記入のうえ、078-371-6757まで

ご住所	□□□-□□□□ 電話番号　-　-	お名前	ふりがな （ご担当者様：　）
物件の所在地	□上の住所と同じ 兵庫県	建物の用途	店舗（販売品目：　） 工場（製造品目：　） 住宅・事務所・その他（　）
補償が必要なもの	□建物　□お店の備品　□工場の機械 □お店・工場の在庫品　□自宅の家財	補償種類	ご希望の補償を○で囲んでください。 基本補償＋Ⓐ・Ⓑ・Ⓒ
補償期間	ご希望の期間を○で囲んでください。 1・2・3・5・7年		

現在の保険の満期日（　年　月　日・未加入）　□契約をしたい　□見積りしてほしい　□説明を聞きたい　□資料を送ってほしい

◎ここに掲載されている内容は概要を示すものです。（平成22年4月現在）詳しい補償内容等につきましては、パンフレット・約款等でご確認ください。
◎初めて火災共済にご加入いただく方は、出資金として200円をお預かりいたします。

兵庫県火災共済協同組合御中　今回提供する個人情報の利用目的が、貴組合および関連団体、提携・委託先の各種商品やサービスの案内・提供・維持管理および商品・サービスの充実であることを確認しました。また、本情報がこれらの利用目的のために、貴組合指定の代理所に提供されることに同意します。

お問い合わせ・資料請求お待ちしています。

兵庫の中小企業を補償でサポート！

兵庫県火災共済協同組合

神戸市中央区下山手通6-3-28　兵庫県中央労働センター4F

FAX 078-371-6757　24時間受付

0120 FreeDial 0120-655-666　月曜～金曜 午前9時～午後5時

県共済　検索（クリック）　http://www.ken-kyosai.or.jp

ひょうご産業活性化センター通信 JUMP 9月号
平成24年8月30日発行
発行　公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル6階　TEL078-291-8526